

都市公園受託事業の事例

南長野運動公園（長野県長野市）

イベント会場整備

受託期間：H4～H11 公園面積：約29.7ha 整備概要：多目的競技場、体育館・プール棟、周辺外構 等

冬季オリンピックの開催に向けた会場整備

既存野球場の老朽化と第18回長野冬季五輪を契機として、多目的競技場や体育館・プール棟等の整備を実施しました。多目的競技場は長野冬季五輪の開会式・閉会式の会場として使用され、「さくらの花弁」をモチーフとした印象的な外観をしています。五輪終了後の改修を経て、現在は野球場として利用されています。体育館・プール棟は、五輪開催期間中は選手のトレーニングや各メディアの拠点として活用されました。



多目的競技場（長野オリンピックスタジアム）



体育館・プール棟

船橋市アンデルセン公園（千葉県船橋市）

里山景観整備

技術支援・マンパワー支援

受託期間：H15～H27 公園面積：約48.0ha 整備概要：里山景観の園地、キッズガーデン 等

観光公園の拡張整備の実施と大規模イベントの支援

アンデルセン公園は、来園者が年間約40万人を越える市を代表する公園です。URは、拡張区域の整備について、谷戸の湿地を再生・回復した「里山の水辺」や、童話の世界観をモチーフに設計された「花の城ゾーン」等の整備を実施しました。

また本公園は、平成19年秋に開催された「全国都市緑化ふなばしフェア」「全国都市緑化祭」の主会場として多くの来場者に利用され、イベント開催の一部支援にも対応しました。



里山の水辺



花の城ゾーン